

大人の 社会見学

鹿屋の地で育まれた
名品・名産・名所などの
よかもんをご紹介します

芝



多くの農産物が産出される鹿屋市ですが、県が平成28年7月に発行した「平成26年花き生産出荷実績」によると、芝類の作付面積・出荷数量・産出額についても、県内一となっています。鹿屋市は、芝の一大産地とも言えるでしょう。今回は、平成26年度鹿屋市トライアル発注制度認証品である「洗い芝」など、芝類の生産を行う、株式会社大丸グリーン代表取締役の出水浩二さんにお話を伺いました。

「鹿屋市は、広大な農地を確



ナビゲーター

株式会社大丸グリーン代表取締役

出水浩二さん

保しやすいことや、黒土の土壌、温暖な気候、適度な降雨など、高品質な芝の生産に適した環境がそろっています。

私たちが主に生産しているのは野芝のしはと高麗芝こうらいしはです。また、芝の根に付いている土を洗い流して、雑菌や雑草の種などを除去した、「洗い芝」も生産しています。鹿屋で生産される芝は全国的にも評価が高く、私たちが生産する芝は、サッカーリーグの試合を開催するスタジアムなどでも使われています。

『たかが芝、されど芝』、芝の生産はかなり難しく、私たちも

さまざまな工夫をしています。雑草を取り除くための農薬は、農林水産省認定のものを最小限度の使用にとどめ、手作業でも除草します。また、特に夏場のこの時期は芝の生育が早いことから、日々の芝刈りが欠かせません。このほか、出荷する芝は、品質保持のため冷蔵車で運搬することもあります。芝の生産管理では、この時期が一番大変ですが、良質な芝を提供するためには手間や工夫を惜しみません。

最近では、個人の住宅の庭に芝を植えたり、建物の屋上やグラウンドなどの緑化推進、河川の堤防のりめんの法面保護など、芝の活用が見直されています。『たかが芝、されど芝』、スポーツのトップシーンから生活の身近な所まで、天然の濃い緑に覆われた景色を見かけたら、それはここ、鹿屋で生産された芝で彩られているかもしれませんね」